

進路だより

☆☆☆☆

札幌市立新陵中学校 第3学年

2020, 10, 16 第29号

進路に関する学年集会がありました

進路に関する学年集会を行いました。資料をもとに進路に関する全般的な話しや今後の日程についての話しをしましたがどうでしたか？まだピンとこない人、そろそろ頑張ろうかなと気を引き締め直した人など感じ方はいろいろだと思いますが、真剣に話を聞いていた姿勢はしっかり伝わってきました。今後の自分の進路についてしっかり考え、保護者の方と担任の先生とよく相談するようにしてください。

<集会の話しポイント>

- 1 自分の進路は、よく相談して最後は自分で決断する
決断するまでに、担任の先生や保護者の方のアドバイス等をよく聞いて参考にしてください。しかし、最後は自分で決断することが大切です。
- 2 公立高等学校は1校、私立高等学校は最大2校
受検(験)できる高校は、公立高等学校は1校だけです。私立高等学校A日程から1校、B日程から1校の最大2校までです。私立はどちらか1校でも構いません。
- 3 志望校を決めるのは11月末から12月初旬までに
11月末からの教育相談でほぼ決定です。12月の期末懇談は、保護者の方も交えての確認の場となります。
- 4 公立高等学校は、1回だけ出願変更ができる
公立高等学校は、出願後1回だけ出願変更ができます。変更の手続きには保護者の方がいくこととなります。私立高等学校は出願後の変更はできません。
- 5 推薦選抜制度がある
推薦制度は、学校長推薦です。中学校の推薦委員会で審査をし、推薦候補を決め学校長が推薦します。推薦は、中学校の基準、高等学校からの基準や要件等から判断されます。
※推薦選抜を考えている場合は、事前に本人と保護者でよく話し合い、意思表示期間内(10月30日(金)まで)に担任の先生に申し出ることとなります。期間を過ぎると申し出を受け付けられませんので気を付けてください。
- 6 合否判定は学習点、学力点の両方
公立にしろ私立にしろ、合否の決め手は基本的には学習点と学力点の両方です。
- 7 3月までの日程は決まっている
3月までの大まかな日程を確認しました。多少の変更はあるかもしれませんが、しっかり見通しをもって生活していきましょう。

第4回進路希望調査を配布しました

昨日学力テストBがありました。総合Aと比べて手応えはありましたか。学力テストは全部で3回あります。1回目、2回目の結果をよく分析して、3回目の総合Cに向けて頑張っていくてください。計画的に学習していくようにしましょう。さて、本日配布した第4回進路希望調査は、今後より細かい進路相談をしていくためにも大切な調査です。22日(木)提出締切となっていますので期日厳守でお願いします。今回から、全日制高等学校進学希望者には受検(験)パターンと、公立と私立のどちらが第1希望(優先)なのかについても調査します。どのパターンにするのかを保護者の方とよく相談してみてください。

<受検(験)パターンと第1希望>

- | | |
|--------------------|---------------|
| ① 公立のみに出願する | ⑤ 私立のみ1校に出願する |
| ② 公立とA日程の私立1校に出願する | ⑥ 私立のみ2校に出願する |
| ③ 公立とB日程の私立1校に出願する | ⑦ 公立進学が第1希望 |
| ④ 公立と私立A・B2校に出願する | ⑧ 私立進学が第1希望 |

上記①～⑥のパターンと⑦、⑧のどちらになるのかを調べることとなります。全日制高等学校を希望する場合は、必ず調査用紙の口に✓(チェック)を入れるようお願いいたします。(✓は2つ入ることとなります。)